

共同  
シンポジウム

～水辺の自然再生～

# 震災を乗り越える 力強い活動

自然再生



よみがえれ



開催日時：2011年11月19日(土) 10:00～17:00  
場所：東京海洋大学白鷹館 東京都港区港南4-5-7  
参加費：無料 情報交換会(18:00～ 楽水会館 会費5000円)

## 第1部 自然再生活動と環境保全米

基調講演1 ラムサール登録湿地「蕪栗沼・周辺水田」地域での取り組み

環境保全型農業と保全米生産の戦略と実践 西澤 誠弘 (伸萌ふゆみずたんぼ生産組合)

基調講演2 大崎市 かしまだいシナイモツゴ郷の米

地域の宝シナイモツゴが育む里山での循環型米づくり 吉田 千代志 (かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会)

## 第2部 震災を乗り越える自然再生活動

基調講演1

壊滅的被害を乗り越えて取り組む遺伝的多様性研究 池田 実 (東北大学 女川フィールドセンター)

基調講演2

災害発生にも対応する生態系多様性保全—超個体群の保全 細谷 和海 (近畿大学)

パネルディスカッション 座長 小林 光(全国ブラックバス防除市民ネットワーク)

## 話題提供1 先端的自然再生技術の研究

深泥が池の保全戦略 竹門 康弘 (深泥池水生生物研究会、京都大学)

生殖細胞の凍結による魚類遺伝子資源の保存 吉崎 悟朗 (東京海洋大学)

外来魚根絶を目指すフェロモン研究 藤本 泰文 (宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団)

## 話題提供2 震災を乗り越えて継続する保全活動

天然湖沼生態系 伊豆沼・内沼の取り組み 嶋田 哲郎 (宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団)

水田生態系 水田魚道による在来魚復元の取り組み 三塚 牧夫 (ナマズのがっこう)

ため池生態系 旧品井沼周辺ため池群の取り組み 高橋 清孝 (シナイモツゴ郷の会)

ため池生態系 都市公園における外来魚防除活動 天野 隆雄 (三ツ池公園を活用する会)

主催：NPO法人シナイモツゴ郷の会、宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、  
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、ナマズのがっこう

共催：東京海洋大学

後援：大崎市、大崎市教育委員会、JAみどりの、NPO法人農村地域づくり支援隊、  
公益財団法人大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)



<問い合わせ先 NPO法人シナイモツゴ郷の会 MAIL:shinaimotsugo93ks@yahoo.co.jp, TEL:0229-56-2150>